

2023年5月31日

報道関係各位

GMO NIKKO 株式会社

GMO NIKKO、アフィリエイト広告管理ツール 「TRUE Affiliate byGMO」の『ブランドセーフティ機能』に 「ChatGPT API」を導入

GMO インターネットグループのGMO アドパートナーズ株式会社の連結会社で、総合マーケティング支援事業を展開するGMO NIKKO 株式会社（代表取締役社長執行役員：佐久間 勇 以下、GMO NIKKO）は、提供しているアフィリエイト広告管理ツール「TRUE Affiliate byGMO」の『ブランドセーフティ機能』において、「ChatGPT API」を試験的に導入開始いたしました。

これにより、文脈を考慮したアフィリエイト広告の掲載可否判定が可能となり、ブランド毀損のリスクを防ぎながらお客様のアフィリエイト広告の効果最大化を実現いたします。

TRUE Affiliate
byGMO

『ブランドセーフティ機能』に
「ChatGPT API」を搭載



【「TRUE Affiliate byGMO」について】

（URL : https://www.koukoku.jp/service/true_affiliate/）

GMO NIKKO が提供する ASP 総合管理型プラットフォームです。アフィリエイト広告の成果計測を行いながら、AI による自動解析で不適切な媒体への掲載をなくし、ブランド毀損を防ぐことができるサービスです。

【導入開始の背景と現状成果】

■アフィリエイト広告の不当表示が社会課題に

インターネット広告市場の拡大に伴い、アフィリエイト広告の市場規模も年々拡大しています^(※1)。それに伴い、景品表示法や医薬品医療機器等法（以下、薬機法）などの規制に違反する、あるいは違反の可能性をはらむ広告が生じやすくなっています。そして、違法なアフィリエイト広告に対して行政上や刑事上の措置も増加しています。

- ・2020年7月 健康食品会社および広告代理店2社の役職員らが、未承認医薬品のアフィリエイト広告をしたとして、薬機法68条違反の被疑事実で逮捕

- ・2021年6月 消費者庁により「アフィリエイト広告などの検討会」が開催
- ・2022年6月 景品類の提供や表示の管理上の措置における指針が定められる
- ・2022年12月 消費者庁の有識者検討会が「ステルスマーケティング（ステマ）」の規制強化を求める
- ・2023年3月 河野太郎デジタル大臣がステルスマーケティング（ステマ）を景品表示法における「不当表示」に指定したと発表。10月1日以降は、措置命令などの行政処分の対象に

しかし、アフィリエイト広告は配信面が多岐にわたり、知らず知らずのうちに不当表示に関するトラブルが発生している場合もあります。こうしたトラブルを回避するためには、適切な対策が求められています。

(※1) 株式会社矢野総合研究所 プレスリリース、2022年3月11日、「アフィリエイト市場に関する調査を実施（2021年）」、
https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/2936


■『ブランドセーフティ機能』における課題

「TRUE Affiliate byGMO」における『ブランドセーフティ機能』は、ビジネスモデル特許を取得^(※2)しており、公序良俗に反する内容や、企業ごとに個別に設定したNG条件に合致するコンテンツをAIが自動解析することで、不適切なサイトへの広告の掲載を防ぐことができます。しかしこれまでは、前後の文脈を考慮して判定をすることが難しく、広告掲載可能なページでも不適切という判定をくだすケースがありました。(※2) 特許番号：第6720396号

■「ChatGPT API」を活用して文脈を考慮した判定の精度が向上

「ChatGPT API」を活用することで、プロンプトの指令により文脈を考慮することが可能となり、ブランドセーフティ判定の精度が向上いたしました。これにより、これまで以上にアフィリエイト広告の掲載によるブランド毀損のリスクを防ぎながら、広告掲載面を最大化することが可能となります。今後、さらなる知見を蓄積した上で正式版をリリースする予定です。

判定事例



#文章についての判定を以下に示します。

・判定結果：不適切

不適切な内容について該当カテゴリと表現を指摘します：

- 金利1%以外の金利内容："このクレジットカードは、金利が10%で安心です。"
- 違法薬物に関する内容："マリファナや大麻といった危険ドラッグをやっているようなエリアがおすすめです。"

判定結果に該当する文章：

- このクレジットカードは、金利が10%で安心です。
- マリファナや大麻といった危険ドラッグをやっているようなエリアがおすすめです。

【GMO NIKKO について】（URL : <https://www.koukoku.jp/>）

GMO NIKKO は、デジタルマーケティングを強みとする総合マーケティング支援会社です。お客様のユーザーを徹底研究し、ユーザーの心を動かすアイデアを企画し提供してまいりました。また、「TRUE」という統一ブランドのもと、マーケティングソリューションサービスをシリーズ展開しています。今後は、「NFT」や「メタバース」など新しいコミュニケーション手法を常に開拓、そして駆使することで、時代の一步先を行く「Surprising Partner.」としてお客様の課題解決につながる最高のマーケティングサービスを提供してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

●GMO NIKKO 株式会社 SP 推進部 叶井
TEL : 03-5456-6650 E-mail : info@koukoku.jp

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO アドパートナーズ株式会社 経営企画部
TEL : 03-5457-0916 FAX : 03-5728-7701 E-mail : release@gmo-ap.jp

●GMO インターネットグループ株式会社
グループコミュニケーション部広報担当 青柳
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【GMO NIKKO 株式会社】（URL : <https://www.koukoku.jp/>）

会社名	GMO NIKKO 株式会社
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代表者	代表取締役社長執行役員 佐久間 勇
事業内容	■総合マーケティング支援事業 -インターネット広告事業 -ツール・ソリューション事業 -SaaS 事業 -メタバース・NFT 事業
資本金	1 億円

【GMO アドパートナーズ株式会社】（URL : <https://www.gmo-ap.jp/>）

会社名	GMO アドパートナーズ株式会社（東証スタンダード市場 証券コード：4784）
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代表者	代表取締役社長 橋口 誠
事業内容	■メディア・アドテク事業 ■エージェンシー事業
資本金	13 億 156 万 8,500 円

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■ インターネットインフラ事業 ■ インターネット広告・メディア事業 ■ インターネット金融事業 ■ 暗号資産事業
資本金	50 億円

Copyright (C) 2023 GMO NIKKO Inc. All Rights Reserved.